

YOU遊だより

ゆうゆう  
グリーン

俵山



2013年 8月号

vol. 50

発行：NPO法人ゆうゆうグリーン俵山

## 今年も インターンシップの夏が来る

今年も、都会の大学生5名が、インターンシップ生として、8月9日(金)より、俵山にやって来てくれます。

早いもので、今年で9年目を迎えるインターンシップも、すっかり夏の行事として定着しつつあります。嬉しいことに、大学生はそれぞれの年ごとに、俵山にお土産や課題を残して帰ってくれています。今ではお馴染みの『マラーシヤン』や、地酒の『ほればれ』製作も、大学生の提案の一言から現実になったものです。インターンシップは、『俵山の地域づくりと共に歩みを進めて来た行事』と言っても、過言ではないかもしれません。

今年の夏、都会の大学生の目に映る俵山は、どの様に見えるのでしょうか。今年も、真剣に彼らと向き合う夏にしたいものです。

(N・S)



久保田 美穂

静岡文化芸術大学  
地域づくりについて勉強しています。地域の活性化について、実践で学びたいです。



古藤田 菜摘

立教大学  
俵山の、長門市の、山口県の素敵なところを、たくさん発見したいと思います！



張 龍龍

下関市立大学院  
田舎出身の私は、日本の農業にすごく興味があります。俵山の農家生活をよく体験したいです。



西村 真穂

早稲田大学  
インターン事業を通して、俵山の魅力に触れることを心待ちにしています。どうぞよろしくお願い致します！



山下 貴帆

静岡文化芸術大学  
皆さんとの交流を楽しみ、充実した2週間になるよう頑張ります。

## 俵山に 救世主が やって来た～！

ちょっと大げさに言ってしまうましたが、7月28日、静岡から俵山に、小坂さんファミリーが引っ越して来られました。

総務省の事業である『地域おこし協力隊』の隊員として長門市が募集し、俵山に派遣されることになったのです。NPO法人ゆうゆうグリーン俵山が、協力隊員の活動をサポートすべく委託され、8月1日(木)より、地域での活動が始まります。

『地域おこし協力隊』とは、地方自治体が、都市住民を受け入れ、委嘱するものです。地域おこしの活動の支援や農林漁業の応援、地域住民の生活支援などの『地域協力活動』に従事していただき、あわせてその定住・定着を図りながら、地域の活性化に貢献していただく事業となっています。

「ご家族を簡単にご紹介しますと、

小坂保成さん(39)

ゆかりさん(秘密)

継心くん(4)



お住まいは、大羽山の山近さん宅です。

奥様のゆかりさんは、静岡では洋菓子のお店をやっておられ、是非、こちらでも開業したいとのこと。開業するのにいい物件がありましたら、NPOまでお知らせください。

各地区で活動されますので、姿を見かけたら、一声かけてください。よろしく願いいたしますー

(H・N)

# 里山で 職場体験

6月24日～7月5日の間の平日10日間、小原区の末永菜摘さん（山口県立山口総合支援学校3年）が、里山に実習に来られました。俵山出身ということもあり、顔馴染みの私たちは「なっちゃん」と気軽に声をかけ、一緒に楽しく仕事をしました。

期間中は、配食の助手、事務的な業務に加え、地域に出かけて、お弁当配達やゆうゆうだよりの配布、湯久里クラブの清掃作業などにも参加し、いろんな方に声をかけていただきました。笑顔で体験を終える事ができ、学校や彼女からもお礼の手紙と生徒さんの手作り作品を頂きました。とても嬉しかったです

(Y・H)



ありがとう！頑張ってるね！

現場実習ではお世話になり、ありがとうございました。(省略) 今回の実習で、人とコミュニケーションをとることの大切さを学ばせて頂きました。今後の実習でも、この経験を活かして頑張ります。

7月8日 末永菜摘



## 俵山小5年生 蕎麦打ち体験



6月28日、俵山小学校五年生の親子会で、蕎麦打ち体験がありました。皆さん、講師の蕎麦打つ姿を真剣に見られていて、うまくコツをつかんだのか、なかなかの手さばき。将来、俵山の蕎麦打ち名人になる子どもがいるかも…と、思うほどでした。上手に打たれた蕎麦を食べられて、満足そうに帰られました。

(H・M)

## ピザブーム 静かに到来！



石窯ができて4カ月になりますが、お陰様で、ピザ体験の申込みが多くなりました。7月の朝市でも、わざわざ宇部から、自宅で出来た野菜を持って、家族で体験に来られた方もおられます。

そして、県からも、夏の体験ということでホームページに載せたいと、取材がありました。8月には、子供会など、多くの体験予定もはいつています。

今、ピザ体験が静かなブームになりつつあります。あなたも体験してみませんか…。体験に興味のある方は、里山ステーションまで、お問い合わせください。

(H・I)



# 子どもプロジェクトで 楽しみながら あれこれ体験!

7月21日～22日の2日間、山陽小野田市立 出合小学校5年生の19名が、子供農山漁村交流プロジェクトで、俵山にやってきました。1日目は入村式の後、能満寺山での山登り体験でした。暑い中、皆で助け合いながら、無事に登りきる事が出来ました。下山後、能満寺の境内で、持参してきたおにぎり弁当を食べ、里山ステーションに戻りました。午後からは、農業体験ということで、中学校農園の1区画にきゅうりの苗を植え、ネット貼りから水やりまでを体験。休憩時には、ゆずきちシロップのかき氷を美味しく食べていましたが、汗をかいた後のかき氷の味は、格別だったことでしょう。その後、長靴を洗って1日目の体験を終了し、宿舎の旅館に入りました。



能満寺登山 がんばったあ〜



完成〜!



2日目は、朝からそば打ち体験をし、道具の準備から最後の片付けまでを皆で行いました。講師の言う事を良く聞いて、それぞれに良いそばが打ちあがり、美味しく食べました。午後からは、竹細工に挑戦。特別講師の磯谷先生の指導の下、皆真剣に取り組み、竹ひごを編んで綺麗なコースターが出来上がると、みんな「御土産にする〜!」と喜んでいました。

子ども達は、俵山での体験が終わると、次の体験地へと出発して行きました。短い時間のふれあいでしたが、とても礼儀正しく、素直な良い子達でした。又俵山に来ることがあったら、里山ステーションに寄って下さいね。(T・M)

## 河川プール開き かき氷でおもてなし

7月19日、子ども達が待ちに待った夏休みを前に、七重川河川プール開きが行われました。

俵山八幡宮の宮原宮司さんによる神事のあと、ゆうゆうグリーンから、来賓の方や小学校の児童に、かき氷のおもてなしをしました。

地元特産品のゆずさちを使ったシロップは、多くの方から「商品化したら売れるよ! 里山ステーションに行けば食べられるの?」などの声をいただき、大好評でした。





# しあわせ くらぶ

7月7日は七夕と言う事もあって、利用者さんたちも、思い思いに短冊に願い事を書いて、笹に飾り付けられていました。皆さんの願い事がかないますように (^-^)/v (H・M)



火曜日の皆さん



金曜日の皆さん

## 俵山小6年生が取材・作成!



大羽山ガイドブックを作成した  
宮原透也君 (中央)  
守山和輝さん (右)

# ワンナイトステイサービス

7月11〜12日に、ワンナイトステイサービスがありました。今回は、俵山湯町にあるお薬師寺に行き、住職にいろいろお話をして頂きました。住職の趣味でもあるクラゲの生体の話も聞きました。豊田湖にもクラゲがいると聞き、皆さんビックリされていました。その後、住職と一緒に湯町を散策し、源泉を見て、旅館に入りました。温泉に入って、旅館の心温まる料理を頂いた皆さんは「いつもは独りで食事だけど、今日は楽しくていいね〜♪」と話されました。(H・M)



ここが源泉です

\*\*\*\*\*

俵山小学校の6年生が、大羽山のガイドブックを作成しました。その名も、『大羽山ガイドブック』といい、里山ステーション、シャクナゲ園、巨峰園、俵山八幡宮を取材し、作成したものです。子どもの素直な目線で紹介されていて、大羽山が大好きな気持ちがこもっています。このガイドブックは、里山に置いてありますので、是非、手に取ってご覧ください。

また、里山には、中国地方の歴史街道を紹介した『夢街道 ルネサンス』という冊子も置いてあり、ながと大内湯けむり街道として、俵山のことが載ったページもあります。こちらも併せてご覧ください。

\*\*\*\*\*

## 非日常的空間をあなたへ!

ルネッサながと

9月21日  
(土)  
14:00 開演



沖縄の雰囲気  
3,500円 でお楽しみいただけます

お電話  
お待ち申し  
上げます



## 8月イベント情報

- 3 (土) 雨蛇探検隊
- 8 (木) 田屋地区子ども会 ピザ体験
- 9 (金) ~23 (金) インターンシップ
- 9 (金) 歓迎懇親会 19:00~ (里山 ST)
- 11 (日) 里山朝市
- 21 (水) 日置農林 ピザ体験
- 22 (木) 深川小学校家庭教育学級



住所 : 長門市俵山大羽山 4497 番地  
TEL : 0837-29-5070 FAX : 0837-29-5071  
ブログ : <http://www.tawarayama.jp>